

議会報告会報告書

令和 6 年 6 月 5 日

多摩市議会議長 殿

報告者 中島 律子・上杉 ただし

議会報告会の結果について、次のとおり報告します。

開催日時	令和6年 4月 27日（土曜日） 14時 00分 から 15時 00分 まで		
開催場所	中央図書館 活動室1		
出席議員	司会	池田桂	議員参加 人数合計
	記録・報告	中島律子・上杉ただし	18 名
	その他議員	遠藤ちひろ・藤條たかゆき・岩永ひさか・大くま真一・池田けい子・渡辺しんじ・三階道雄・いちち恭子・岸田めぐみ・小林憲一・あらたに隆見・本間としえ・きりき優・松田だいすけ・いいじま文彦	
参加人数	21 名		
報告会の 内容等	報告内容	多摩市役所本庁舎建替基本計画特別委員会報告 報告者：池田けい子委員長 1995年7月の耐震診断において、本庁舎B棟の耐震安全性に問題があるとの結果が出されたのを受け、2008年（平成20年度）に補強工事を実施したが、国交省が定める基準をA棟、B棟ともに満たしていない。電力においても国が定める連続72時間以上、運転可能な燃料を備蓄できる設備がないために倒壊の危険性はないものの、執務等への影響が出ることが懸念される。設備の老朽化も進んでおり、電気、給排水、空調など設備改修は実施済みではあるものの、今後故障等への対応など維持管理費の増大も懸念される。また市役所内は通路が狭く相談スペースも十分に確保されておらず、窓口でのプライバシー保護が必要となっている。職員の執務スペースも狭く書類の保管スペースや会議室が不足しており、車椅子利用者が安心して通行できるようにするなどのバリアフリー導入は改修等では対応できない。 デジタル化に合わせての制度や組織のあり方を変革していくデジタルトランスフォーメーションいわゆるDXに対応していくことは、現本庁舎では困難な状況にあり、働き方の改革と市民や職員のニーズや利用形態の変化に対応した庁舎が望まれている。さらに多摩市は2020年（令和2年）に気候非常事態宣言を行い、2050年までに二酸化炭素排出ゼロを目指しているが、現在はエネルギー消費量を抑制する機能は不十分である。このような課題に適切に対応し、本庁舎としての機能を維持しながら、より良い市民サービスを提供するためには、本庁舎の建て替えが必要であることから2029年度（令和11年度）までを目指して本庁舎を建て替えることとした。	

令和3年（2021年）8月には学識経験者5名で構成している多摩市役所本庁舎建替基本構想策定有識者懇談会が設置された。また多摩市は多くの市民の声を聴くために、令和4年2月に市民アンケート。同年7月、8月には市民フォーラム、そして、11月から12月にかけてパブリックコメントを実施。

令和5年2月、基本理念や基本方針、規模や位置などの基本的な考えをまとめた多摩市役所本庁舎建替基本構想では将来の市民サービスの姿として、①市民は好きな場所で好きな時間に身近な場所でサービスが受けられるようになること、②将来の市役所の姿としては出張所等でのサービスが充実、③本庁舎は災害時を含めた司令塔としての機能を備えられるとされており、駅近や地域（コミュニティセンター、児童館など）でのサービスを充実。④職員が多様な拠点で働くようになることが描かれている。建物全体の規模は目安として1万8000㎡、そして事業費は約123億円を試算している。

現在は新しい本庁舎の機能や施設設計、そして事業手法等の建設の条件をまとめる多摩市役所本庁舎建替基本計画の策定作業が進められており、このことに関して、議会としても調査・検討・提案を行うため8名の委員を持って構成する多摩市役所本庁舎建替基本計画特別委員会を令和5年10月3日に設置。議会エリアの機能に関して、市側から基本計画の骨子案策定前に議会としても取りまとめてほしいという旨の依頼を受け、これまで特別委員会を7回、勉強会を4回、全議員説明会を1回。立川市、清瀬市、府中市にも視察を行った。基本構想をもとにイメージを具体化しながら、議会エリアについて議論を重ね、令和6年1月29日議会案を決定し市側へ提出。

市はこれらを含め、基本計画の骨子案整理を実施。骨子案では現在、DXの取り組みをできるところから進め、オンラインサービスを拡充していく。聖蹟桜ヶ丘、多摩センター、永山の3つの駅近機能で遠隔窓口、リアル窓口、オンラインサービスブース、自動交付機、AIなどの4つのサービス形態を組み合わせて展開し、現在は本庁舎でしかできない手続きや相談等も将来的には駅近機能で行えるようにすることを目指している。

オンラインが苦手な方やオンライン用の機器を持たない方でも、駅近機能に設置された機器を使い、現場スタッフのサポートを受けながらオンラインサービスの利用が可能になり、将来には駅近機能以外の公共施設など地域機能でサービスの展開を検討。事業手法や規模、事業費と重要な事項が示されれば、さらに具体的な検討が必要になってくる。

基本構想策定時点での今後の予定として、今年度中に基本計画が完成し、令和7年度には基本設計、その後実施設計、そして工事は令和9～11年度、工事手法によっては12年度までを計画している。将来負担の低減も考えながら、市民サービスの向上、業務の効率化を進め、市民の生命財産を守り、

		時代のニーズに答えるための庁舎となるよう、引き続き取り組んでいきたい。 予算決算特別委員会報告 報告者：遠藤ちひろ委員長 予算決算特別委員会は議長と予算決算特別委員長を除いた24名の議員で今年度予算総額617億9000万円についての議論を行った。今回の予算決算特別委員会の総審議時間は25時間25分、延べ質問者数は138名となった。 新規事業で特徴的なのは以下の3点。 ① 子ども誰でも通園制度 これまでは共働きの場合に子どもを保育園などへ預けられるが、この制度では共働きにかぎらず3歳未満の子どもであれば誰でも通園させることが可能となる。制度の対象となる園は緑ヶ丘幼稚園、富士ヶ丘幼稚園、あおぞら保育園、あすのき保育園の4園。利用料金は1時間あたり275円の負担で利用することが可能。 ② 不登校支援あたごスペース 東愛宕中学校に不登校支援クラスを開設した。不登校生徒に対してのケアを手厚くした不登校支援学校となっている。 ③ グレーゾーン住宅への補助 能登半島で明らかになったことは、旧耐震基準に比べて強化された新耐震住宅であっても倒壊した家が多発した。この新耐震基準住宅をグレーゾーン住宅と呼ぶ。これまでは倒壊の危険がある旧耐震住宅にたいしての補助を実施していたが、補助の対象がグレーゾーン住宅まで拡大された。 予算委員会最終日に連光寺6丁目に多摩市が計画をしている農業公園について、時期や手法の是非がテーマとなった修正案が提出された。結果的にはこの修正案は賛成少数で否決となり、市が提案した予算原案が賛成多数で可決された。予算委員会後の本会議でも予算原案は賛成多数で可決され成立となった。 議会最終日には小学校、中学校の給食費無償化が提案された。東京都が給食費の半額を助成する事業であり、都議会でも審議された関係もあったため調整に時間がかかり当初予算には載せられなかったため最終日に提出され、全会一致で可決された。 また、市議会議員、市長、特別職についての期末手当をあげるべきとの報酬等審議会からの答申が提出された。これを受け、市議会で提出された答申の是非についての議論を行った。結論は、市議会議員の報酬は現状維持。そして市長を副市長、教育長については増額するという結論となった。
--	--	--

	参加者の 意見・質問	質問① ふるさと納税について (問) 税収が少ない地方の自治体では地域の特産品などをふるさと納税の返礼品とすることで、税収が増えるかもしれないが、その分多摩市の税収が減ってしまうのではないか。多摩市にもふるさと納税は入っているのかまた、多摩市の税収が減らないようにするためにはどうすればよいか。 (答) 多摩市民がふるさと納税をすることで、本来多摩市に入る税収が減ってしまう。現状、ふるさと納税制度によって、5億円のお金がほかの自治体へ出てしまっている。多摩市議会からも国に対してふるさと納税制度を変えてほしいと要望も出している。 過疎化が進んでいる自治体で税収が足りないというところに対しては、国がしっかりと補助をしていくのが本来のあり方だと考える。引き続き、ふるさと納税制度のあり方について国に対して要望を出していきたい。 (問) ふるさと納税制度はすぐには変えられないと思うが、多摩市でもふるさと納税の魅力的な返礼品について考えてもらいたい。 (答) 多摩市ではサンリオピューロランドのグッズなどを返礼品として出したりもしているが、地方の松阪牛などに比べると見劣りしてしまう。多摩市も魅力的な返礼品はないかと検討をしているところではある。市民のみなさんからいい返礼品のアイデアがあれば出していただきたい。 質問② 多摩市議会の会派について (問) 市議会の会派は政党とは違うものだと思うが、地方議会における会派とはどういうものなのか説明をお願いしたい。 (答) 会派とは同じ考えを共有する人たちが集まって議会活動を行う議員の団体のこと。事務的には会派届を提出することで会派を結成することができる。特に3人以上の会派を交渉会派という。多摩市では一人会派もあり、会派は必ずしも政党と一致はしない。 (問) 交渉会派と一人会派では、参加できる委員会や会議に違いはあるのか。 (答) 議会運営委員会は交渉会派で構成しているが、多摩市では一人会派でもオブザーバー参加が可能となっている。4つの常任委員会では交渉会派、一人会派による違いはない。 質問③ 多摩市議会の会派について (問) 新庁舎を建て替える際、中央図書館にある行政資料についてどうしていくのか。議会図書室と行政資料室についてのドッキングなども含め議会図書室の機能について十分に研究してほしい。 (答) 貴重なご意見ありがとうございました。
--	-----------------------	--

議会報告会報告書

令和6年5月11日

多摩市議会議長 殿

報告者 藤條たかゆき

議会報告会の結果について、次のとおり報告します。

開催日時	令和6年 5月11日（土曜日） 14時00分 から 15時30分 まで		
開催場所	関戸公民館 大会議室		
出席議員	司会	岸田めぐみ	議員参加 人数合計
	記録・報告	藤條たかゆき	21名
	その他議員	おにつかこずえ・池田桂・橋本由美子・遠藤ちひろ・岩永ひさか・折戸小夜子・藤原マサノリ・しらた満・大くま真一・池田けい子・渡辺しんじ・三階道雄・いちち恭子・岩崎みなこ・しのづか元・小林憲一・本間としえ・きりき優・石山ひろあき	
参加人数	市民28名		
報告会の 内容等	報告内容	・多摩市役所本庁舎建替基本計画特別委員会 1966年8月 B棟築54年経過 1995年 耐震診断で機能不足 0.9以上をB棟A棟ともに満たしていなかった。 執務への影響が懸念された。 市役所内は通路が狭く、窓口での市民のプライバシー保護が必要。 職員のパーソナルスペースも狭い。 2029年度を目処に建替えを進める。 市民アンケートや市民フォーラム、パブリックコメントを実施した。 ＜どんな庁舎にすべきか＞ 防災拠点として、安全安心な庁舎 職員が気持ちよく働くことができる庁舎 環境への配慮が伝わるような庁舎 etc DXが進めば規模は縮小できるのではないかと。 分散している建物をまとめてもっと合理的な使い方を 多摩市役所本庁舎建替基本構想策定 現在地にて、事業費123億円を試算	

		「場所のアクセス性」から、「サービスのアクセス性」へ 「市民が望む庁舎建替え」 令和 5 年 10 月 多摩市役所本庁舎建替基本計画特別委員会 設置 特別委員会 7 回 勉強会 4 回 説明会 1 回 視察 3 市 今後の予定 基本構想→基本計画→基本設計→実施設計→工事 ・ 予算決算特別委員会 議会改革ランキング 全国 1416 自治体中 2020 年 29 位 2021 年 8 位 2022 年 28 位 女性議員も 11 名、人数比 42% 予算審査 総審議時間 25 時間 25 分、質問者延べ 138 名 予算総額 617 億 9,000 万円（市民一人当たり約 41 万 1 千円） 子育て支援 こども誰でも通園制度 不登校支援 東愛宕中にあたご space を新設 震災対策 グレーゾーン住宅への補強補助 能登半島地震を受け、旧耐震基準のみならず新耐震基準でもあるグレーゾーン住宅も補助の対象に 予算に対して修正案が提案された。 連光寺 6 丁目の農業公園開設について、時期や手法の是非に向かって異論 本修正案は賛成少数で否決 予算原案が賛成多数で可決 大きなトピックス 議会最終日に「給食費の無償化」の議案が上がってきた。 報酬審議会の答申を踏まえ、議員・市長らの期末手当増額の議案も 議員報酬の増額は否決
--	--	--

		市長らの増額は可決
	参加者の 意見・質問	今回は、報告毎に質疑の時間を設けることとなった。 ・多摩市役所本庁舎建替基本計画特別委員会報告についての質問 Q 人手不足や、物価高騰によって、当初の計画費で収まらないのではないかと。事業費やスケジュールについてナローパスに入ってしまう懸念があるが財政への見通しはどうか。 A 池田けい子特別委員長 議会として、財政面もしっかりと注視していく。 Q オンラインやサービスのあり方について見直すとあったがデジタルへのリテラシー、DXについていけるのか。 高齢化が進む中でこういったサービスであれば無理なく浸透できるか対応を望む A 池田けい子特別委員長 高齢者も取り残さない対応をして参りたい。 Q 庁舎建て替えにあたって防災拠点として防災機能の強化 地震が起こった際、職員が寝泊まりできる施設も作っておくべきではないか。 お金が掛かるからやめる、削るの発想ではなく やる以上は最後まで作り上げてほしい。 A 池田けい子特別委員長 必要な所には、しっかりお金を掛けていきたい。 Q 予算はどんどん膨らむ。 パルテノンのリフォームもどんどん膨らんでいった。 日医大との土地交換の話もあったが、永山という選択肢もあったのではないかと。 A 池田けい子特別委員長 現在地で粛々と進めて参りたい。 ・予算決算特別委員会報告についての質問 Q 給食費の無償化、良いことと思う。

		議員が身を切る覚悟ですごいことだと思った。 子ども食堂が色々なところで増えてきているが、社協の賛助会員が減っていることに危機感を覚えている。 食べるのにも困る家庭が未だいるので、子ども食堂の補助も手厚くしてほしい。 A 本間としえ子ども教育常任委員長 たま食ネットというグループ、市内のボランティア団体 20 弱になっている。定期的に集まっておられる場に、子ども教育常任委員会で伺った。 要望をしっかりと受け止め対応して参りたい。 食材などにしか使えないものを、交通費や人件費などにも使えるよう使い勝手の良い補助金も目指していきたい。 Q 多摩市議会、議会改革度ランキング上位を維持していたが 2023 年度ランキングは多摩市議会は圏外になっているがどうなっているか。 A 三階道雄議長 調べてご報告したい。 他市に負けないよう引き続き議会改革にも励んで参りたい。 ・全般的な質問やご意見 Q DX を進めて頂きたい、中央図書館に Wi-Fi が入って便利になったがその後、他の場所等でも進んでいるのか。 A 三階道雄議長 予算がついて、今年 1 年掛けて各コミュニティセンターなどにも Wi-Fi を設置していく。 Q YouTube で市議会を見ているが、出来のいい大人の学習発表会ではないか。一般質問の目的を問う。 A 大くま真一議会運営委員長 市の方向性と一致をしている内容であれば進みやすいが、中々難しいテーマもある。行政の認識と市民の意識を擦り合わせて、前に進めていきたい。 行政をやっつけるのではなく、一緒に政策を動かしていく場。 Q 長らく住んで多摩市は良い市だなと感じている。 保育での施策や給食費無償化など、多摩市の教育はありがたい。 図書館も素晴らしい。教育周りの資源が充実している。 緑の多さ、自然との調和もいい。旧統一教会の問題も対応が早かった。 多摩市は空き地もいっぱいあるが、それも資源として捉えられるのではないか。
--	--	---

		そうしたものの有効活用も考えてほしい。 A 渡辺しんじ生活環境常任委員長 空き地といっても、市が持っているものか、民地なのかで対応が全く違ってくる。学校の跡地などは、都営団地の建て替えの種地になっている。 尾根幹線沿道の南永山小学校は今更地になっている。 令和 6 年度都市計画マスタープラン改定が予定されており、そこで方針が決まっていけるのではないかな。 Q 民生委員の欠員対策・補充対策について年齢制限がある。 多摩市は元気な高齢者が多いと言っていて、年齢で弾かれる。 そうした状態で多摩市版地域包括ケアシステム、成り立っていくのか。 また、市政への提言、往復はがきを出して 令和 5 年度、どの部署にどういった意見が上がってきているのか、見て頂きたい。 中央図書館、便利だが使い勝手悪い。社協の資料など少ない。 「知の地域創造」という旗印で作られた図書館だが イベントだらけ、どうしたら人を集められるのかだけで職員も疲弊している。 A、藤原マサノリ健康福祉常任委員長 民生委員については東京都の基準に従っている。 都に働きかけながら、充足していけるよう地域毎でも取り組んで参りたい。 図書館を作る際の特別委員会の委員長でもあった。 ハード面だけでなくソフト面も充実させていかなければならない。 図書館の運営に関しても意識して関わっていきたい。 Q 総務委員会 6 月議会で公共施設の見直しプログラムの話も出た。 読書振興計画と図書館見直し、図書館のあり方について 多摩市として、持続可能な図書館について吟味してほしい。 図書館自身に寄せられている意見に対して、どう対応しているか？ 質問や回答を張り出して見えるようにしておくなど 各部局に寄せられている意見に対しても、どう取り組まれているのか。 中には無理筋の意見もあると思うが、しっかり説明していくことが大事ではないか。 また、自治基本条例に対する意見が、会派によって意見が分かれたようだが 自治基本条例・議会基本条例に対するスタンスについて伺う。 A 小林憲一総務常任委員長 協創という概念も入れるということについて 協創という言葉を使わないとできないこともないなど
--	--	---

		意見が分かれることもあった。 多摩市にとっての憲法であり まちづくりをどう進めていくのか、市民の皆さんと一緒に考えて参りたい。 A 大くま真一議運委員長 こちらに今日お越しの皆さんは、議会に対して興味を持って頂いている方々だがこれをどう広げていくのか。 行政に対する意見も、直接見えるものではないが 議会に対しても直接ご意見を頂けるとありがたい。 「政策のタネ」を集めている、利用して頂きたい。 意見感想 新しい庁舎、他市はホテル顔負け絢爛豪華なところもあるが、機能的でいい。 DX、自動音声などの受付や、AI など安価なものもできてきている。 引き籠もり対策、AI チャットに相談している。 苦手という意識は強いと思うがそうしたものを使って 空いた人手を face to face のところに当てていってほしい。 Q 個人情報の開示について 偽装のマイナンバーカードでなりすまし事件が発生している。 6月5日号の議会だよりには議員の個人情報が載っている。 一方、民生委員の方は顔写真や個人情報は載っていない。チグハグではないか。 A 小林憲一議会だより編集委員長 議会だよりに載っている議員の連絡先については公開や非公開も議員本人が希望して選べる。 民生委員については、個人情報が開示されるなら民生委員はやりたくないという方も多いため配慮していると聞いている。
--	--	---